

**株主のみなさまへ  
第49期中間報告書**

(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

**沖ウィンテック株式会社**

# 株主のみなさまへ

株主のみなさまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
平素は格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

第49期中間報告書（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）  
をお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安、株価下落の影響等から停滞局面が続き、世界経済の減速による輸出の鈍化、ならびにエネルギー・原材料の価格高騰により企業部門の収益が減少し、景気の減速感が強まりました。

当社グループの事業領域におきましては、公共工事は依然として低調であり、民間工事におきましても企業収益の悪化により設備投資を抑制する動きが鮮明となりました。

このような事業環境のなか、当社グループの業績は、完成工事高につきましては前年同期比減少となりましたが、収益につきましては前年同期比増加となりました。

今後の見通しにつきましては、世界的な金融危機の影響による实体经济の冷え込み、株価の低迷、円高等により当社グループを取り巻く環境は、さらに厳しい状況となることが予想されます。

当社グループは、情報通信システム部門と電気設備部門の2部門を柱に持ち、かつ、充実した保守サービス体制を備えた、ワンストップサービスを提供できる企業グループであります。厳しい市場環境の中、当社グループはその強みを活かし、これまでも「攻めの経営」の加速を展開してまいりました。今後はさらに、変化するお客様のニーズをすばやく的確にとらえ、より一層ご満足いただけるご提案を行う等、お客様重視の営業活動を推進し、受注獲得の増大を図ってまいります。また、コスト管理の徹底、施工生産性の向上等によりコスト競争力のさらなる強化に努めてまいります。

なお、第49期の中間配当につきましては、安定配当の基本方針に基づき、前年の中間配当と同様1株につき金4円といたしました。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月

取締役社長 村 瀬 忠 男

# 営業の概況

## ●企業集団の営業の経過および成果

当第2四半期連結累計期間の完成工事高は、前年同期比2%減の117億70百万円になりました。

情報通信システム部門につきましては、前年度に着工した大型ネットワーク構築工事やLAN設備工事等が完成したことにより完成工事高は、前年同期比9%増の80億57百万円になりました。

電気設備部門につきましては、大型のリニューアル工事が減少したこと等による影響が大きく完成工事高は、前年同期比18%減の36億75百万円になりました。

保守サービスにつきましては、「24時間365日、安全・安心・確実」をお客様にお届けすべく、全国ネットのリモートメンテナンスサービス体制を中心とした様々なサービスのご提供により、さらなるお客様満足の創出に努めてまいりました。

収益につきましては、技術者の効率的配置による施工生産性の向上や、個別プロジェクトの工程進捗管理の徹底によるコスト削減を着実に実行したこと等により、営業利益は前年同期比3億77百万円増の3億40百万円になりました。また、四半期純利益につきましては、1億89百万円増の2億19百万円になりました。

## ●企業集団が対処すべき課題

当社グループは積極的な「攻めの経営」の加速を図り、お客様重視の営業活動を展開することで受注獲得増大を目指すとともに、コスト管理の徹底、施工生産性の向上等によりコスト競争力をさらに強化し、グループ一丸となって受注・売上・収益の最大化に向け取り組んでおります。

情報通信システム部門につきましては、固定通信と携帯電話の融合や通信のさらなる高速化、高品質化、また、マルチインフラ化が進展いたします。当社グループといたしましては、これらの環境の変化にいち早く対応するとともに、今まで培ってきた技術を基本に、企業内システムのIP化・セキュリティ強化等に対応するインフラ構築を提案・提供することで事業拡大を目指してまいります。

電気設備部門につきましては、採算性を重視した、新築物件の受注拡大に取り組みます。また、リニューアル工事の獲得増大にも注力し、事業全体の収益確保に努めてまいります。

保守サービスにつきましては、契約のさらなる増加に向けた種々の施策を実施するとともに、引き続きリモートメンテナンスの拡大に努め、安定した収益基盤を今以上強固なものにするよう、まい進してまいります。

# 連結財務諸表

四半期連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	当第2四半期	前 期
		平成20年9月30日現在	平成20年3月31日現在
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		16,390	19,905
固定資産		7,288	7,439
有形固定資産		3,643	3,694
無形固定資産		245	249
投資その他の資産		3,399	3,495
資産合計		23,678	27,344
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		6,698	10,355
固定負債		2,842	2,951
負債合計		9,541	13,307
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		13,989	13,820
資本金		2,001	2,001
資本剰余金		1,600	1,600
利益剰余金		10,409	10,239
自己株式		△ 22	△ 21
評価・換算差額等		97	168
その他有価証券評価差額金		97	168
少数株主持分		50	48
純資産合計		14,137	14,037
負債純資産合計		23,678	27,344

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	当第2四半期 累計期間	（ご参考） 前中間期
		平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
完成工事高		11,770	12,008
完成工事原価		9,083	9,752
完成工事総利益		2,687	2,256
販売費及び一般管理費		2,347	2,293
営業利益・損失（△）		340	△ 37
営業外収益		98	109
営業外費用		5	22
経常利益		433	49
特別利益		0	0
特別損失		22	3
税金等調整前四半期（中間）純利益		411	47
法人税、住民税及び事業税		158	117
法人税等調整額		32	△ 94
少数株主利益・損失（△）		1	△ 5
四半期（中間）純利益		219	30

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	期別	当第2四半期 累計期間	（ご参考） 前中間期
		平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで	平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,233	519
投資活動によるキャッシュ・フロー		△ 186	△ 137
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 89	△ 116
現金及び現金同等物に係る換算差額		—	—
現金及び現金同等物の増減額		957	266
現金及び現金同等物の期首残高		6,874	6,894
現金及び現金同等物の四半期末（中間期末）残高		7,832	7,160

（注）記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 株式の状況 (平成20年 9月30日現在)

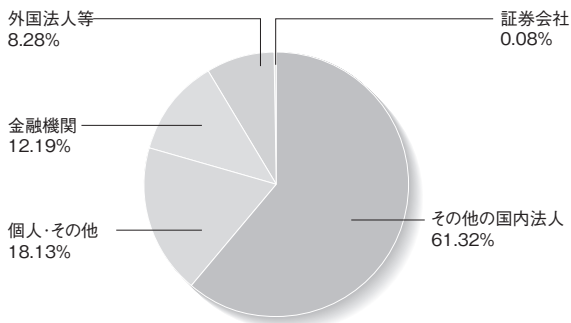
発行可能株式総数	4,000万株
発行済株式の総数	1,210万株
株主数	1,162名

## 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	出資比率
沖電気工業株式会社	6,424千株	53.3%
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	474	3.9
明治安田生命保険相互会社	463	3.8
ユービーエス エージー ロンドン アカウント アイ ピービー セグリゲイテッド クライアント アカウント	385	3.2
ノーザントラストカンパニー (エイブイエフシー) サブ アカウント アメリカン クライアント	354	2.9
みずほ信託銀行株式会社	302	2.5
沖ウィンテック従業員持株会	268	2.2
東京建物株式会社	242	2.0
ヒューリック株式会社	242	2.0
株式会社みずほコーポレート銀行	137	1.1

- (注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 出資比率は、小数点第2位以下を四捨五入して表示しております。  
 3. 出資比率は、自己株式 (38,930株) を控除して計算しております。  
 4. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) の所有株式は、すべて信託業務に係るものであります。

## 所有者別株式分布状況



## 会社の概要 (平成20年 9月30日現在)

社名	沖ウインタック株式会社 (英訳名) Oki Wintech Company, Limited
本社	〒140-8688 東京都品川区北品川一丁目19番4号
設立	昭和35年(1960年)5月2日
資本金	2,001,900,000円
従業員数	連結829名(単独587名)
業務内容	建設業法により、国土交通大臣の許可を受けて電気通信工事、電気工事、消防施設工事およびその他の建設工事の設計、施工、監理、ならびに各種機器の販売・賃貸、各種システムのサポートサービス、コンサルティング、ソフトウェアの製作・販売・賃貸を行っております。

## 取締役および監査役 (平成20年 9月30日現在)

取締役会長	彦男 幸義
※取締役社長	勝忠 敏信
常務取締役	野瀬 野谷
常務取締役	幡今 粕太
常務取締役	大西 滝村
常務取締役	大西 阿新
取締役	佐村 幡今
取締役	大西 阿新
取締役	矢松 小白
取締役	田 野瀬
取締役	野谷 田西
取締役	滝村 部海
取締役	澤下 山石
常勤監査役	下井 吉正
監査役	勝 雄務
監査役	次 眞一
監査役	政 吉正

- (注) 1. ※印は代表取締役であります。  
2. 松下政好氏は社外取締役であります。  
3. 監査役のうち、白石吉勝、宮下正雄および田井 務の3氏は社外監査役であります。

# 株 主 メ モ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	3月31日 なお、中間配当を行うときの基準日は9月30日
定時株主総会	6月
同総会の議決権の基準日	3月31日 その他必要があるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告いたします。
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 URL : <a href="http://www.okiwintech.co.jp/">http://www.okiwintech.co.jp/</a> なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞にて公告いたします。

## 株券電子化による株式事務取扱いの変更について

- ◎証券会社に口座を開設され株券を“ほふり”に預託されている場合、株券電子化による変更はございませんので、お取引の証券会社にお問い合わせ下さい。ただし、未払配当金の支払い、支払明細発行につきましては、みずほ信託銀行へお問い合わせ下さい。
- ◎“ほふり”に株券を預託されていない場合、単元未満株式があった場合、株券電子化により当社の開設する特別口座にてお預かりしますので、株券電子化後は、特別口座管理機関（みずほ信託銀行）へお問い合わせ下さい。なお、株券電子化にあわせてみずほ信託銀行の郵便送付先の住所が変更になりますので、ご注意下さい。

	平成20年12月30日まで	平成21年1月5日より
郵便物送付先	〒135-8722 東京都江東区佐賀1-17-7	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先 (フリーダイヤル)	0120-288-324 (変更ありません)	
取 扱 業 務	名義書換、住所変更、氏名・名称・代表者等変更、相続、届出印変更、配当金振込指定、株券交付、単元未満株式の買取、未払配当金の支払、支払明細発行、株式異動状況等証明発行、株券喪失登録等	自己名義振替口座への振替、住所変更、氏名・名称・代表者等変更、相続、届出印変更、配当金振込指定(株数比例配分方式を除く)、単元未満株式の買取、未払配当金の支払、支払明細発行、株式異動状況等証明発行(株券交付、株券喪失登録等はなくなくなります)
取 扱 店	(株主名簿管理人取次所) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店	(特別口座管理機関取次所) みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店